極地研

門倉昭 <kadokura@nipr.ac.jp>

みずほ、H68無人磁力計

藤田光高 <fujita.mitsutaka@nipr.ac.jp> 2019年11月7日 22:23
To: 門倉 <kadokura@nipr.ac.jp>, 佐藤丞 <sato.jo@nipr.ac.jp>, 山本貴士 <yamamoto.takashi@nipr.ac.jp>
Cc: 二村有希 <futamura.yuki@nipr.ac.jp>

門倉様、皆様
一昨日内陸から帰ってきました。

早速ですが、
みずほのBAS型無人磁力計は、
メモリカード交換後、LEDが点灯しなかったので、
端子台の１２番１６番間の電圧測定したところ、４ｖしかなかったので、バッテリーを
掘り出し４台交換、（バッテリーテスタが表示しないほど電圧が下がっていた）
テスタで見たところ、４台とも４ｖ程度に電圧が低下していた。
十分な日照にもかかわらず、充電されていないよう、
太陽電池パネルからダンプボックスに入っている２芯のコネクタを抜いて電圧を見たところ
７ｖ～９ｖでした。ダンプボックスの中の回路はよく分からなかったので、ここしか見ていません
が、電圧が低いのではないでしょうか？
LT15時ころイリジュウムで門倉さんの携帯に電話したのですが、繋がらなかったので、
みずほはバッテリー4台交換してシステム起動確認して、離れました。

H68について、
荒天が予想されていたので、時間を十分に取れなかったので、システムも止めず、ボックスも掘り起こさず、タワーだけを嵩上げしました、
ケーブルが突っ張るので、タワーの位置を南に５０ｃｍ程度ずらしました。
61次夏作業で、タワーの嵩上げは必要ないですが、時間があったら、ボックスの嵩上げをしてもいいかもしれません。埋まっているのは5~60ｃｍくらいだと思います。 l

取り急ぎご報告です。
第60次南極地域観測隊
越冬隊　モニタリング観測　宙空圏変動
藤田光高
E-mail:fujita.mitsutaka@nipr.ac.jp

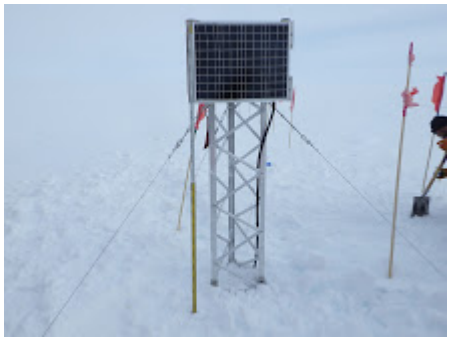
添付ファイル 3 件



RIMG1422.jpg
257K

RIMG1433.jpg
244K





RIMG1432.jpg
203K